

5) 医師事務作業補助者（専従者）の人数と給与総額

図表 68 1施設あたりの平均・医師事務作業補助者数（実人数）と給与総額（常勤）

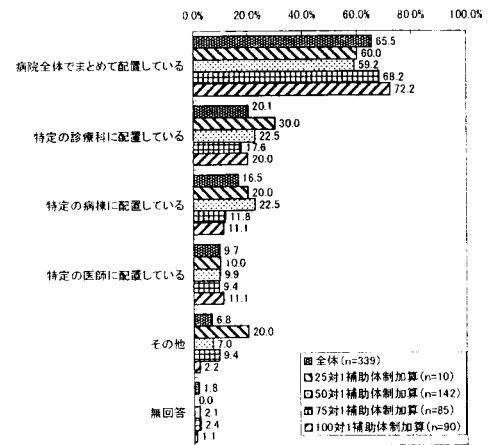
	全体	25対1補助体制加算	50対1補助体制加算	75対1補助体制加算	100対1補助体制加算	不明
施設数(件)	235	7	101	63	59	5
①実人数(人)	5.0	28.1	5.1	4.2	2.9	5.2
②(うち)医療従事経験者(人)	1.0	0.0	1.7	0.7	0.3	2.4
③(うち)医療事務経験者(人)	2.9	20.0	2.6	2.3	2.2	2.0
④給与総額(万円)	119.8	675.9	122.6	99.6	68.2	144.2
⑤1人あたり給与総額(④/①)(万円)	24.0	24.0	24.1	23.9	23.3	27.7

図表 69 1施設あたりの平均・医師事務作業補助者数（実人数）と給与総額（非常勤）

	全体	25対1補助体制加算	50対1補助体制加算	75対1補助体制加算	100対1補助体制加算	不明
施設数(件)	148	7	61	33	41	6
①実人数(人)	2.6	10.7	2.7	1.6	2.1	0.1
②(うち)医療従事経験者(人)	0.3	0.0	0.6	0.2	0.2	0.1
③(うち)医療事務経験者(人)	0.9	2.0	1.2	0.4	0.9	0.0
④給与総額(万円)	37.4	183.7	38.1	22.1	29.1	1.3
⑤1人あたり給与総額(④/①)(万円)	14.5	17.1	13.9	13.8	14.0	11.4

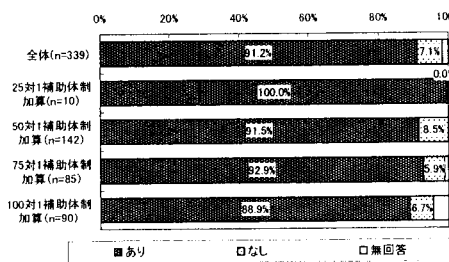
6) 医師事務作業補助者の配置状況

図表 70 医師事務作業補助者の配置状況（複数回答）

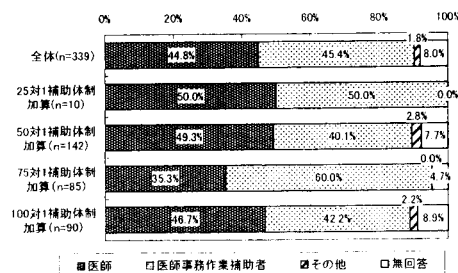


7) 医師事務作業補助者が従事している業務の内容

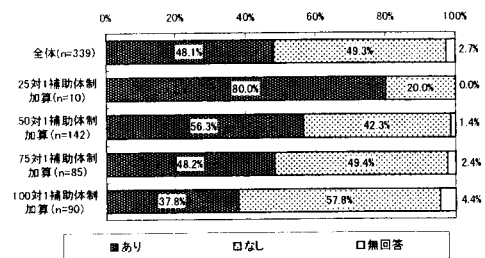
図表 71 医師事務作業補助者の従事状況
～①診断書などの文書作成補助～



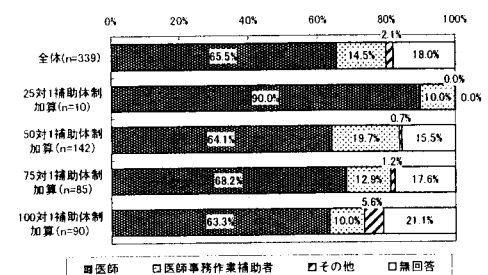
図表 72 各事務作業の主たる担当者
～①診断書などの文書作成(補助)～



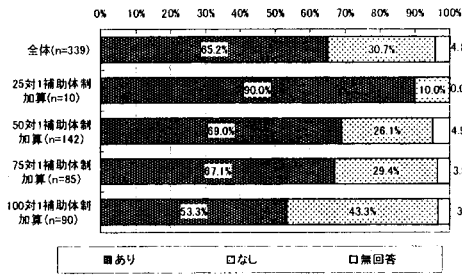
図表 73 医師事務作業補助者の従事状況
～②診療記録への代行入力～



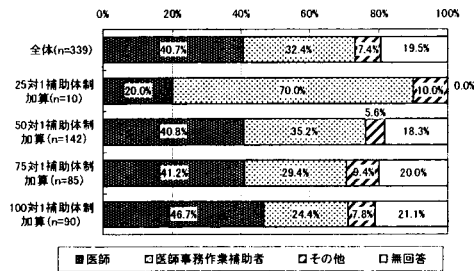
図表 74 各事務作業の主たる担当者
～②診療記録への(代行)入力～



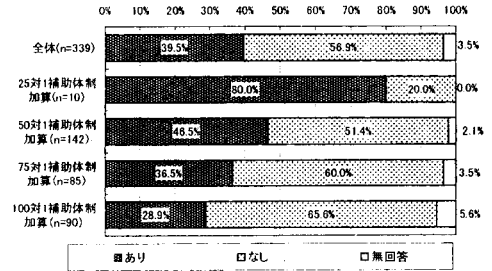
図表 75 医師事務作業補助者の従事状況
～③医療の質の向上に資する事務作業～



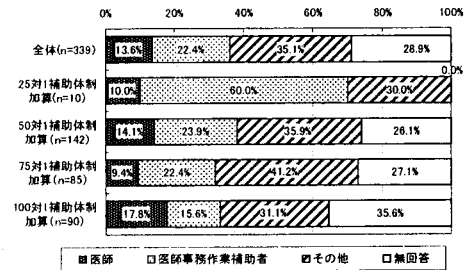
図表 76 各事務作業の主たる担当者
～③医療の質の向上に資する事務作業～



図表 77 医師事務作業補助者の従事状況
～④行政上の業務(救急医療情報システムへの入力等)～

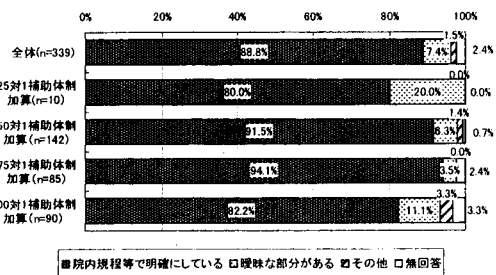


図表 78 各事務作業の主たる担当者
～④行政上の業務(救急医療情報システムへの入力等)～



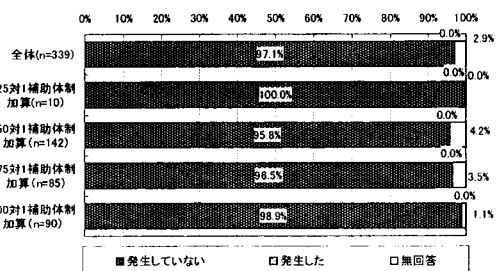
8) 医師事務作業補助者の業務範囲の明確化

図表 79 医師事務作業補助者の業務範囲の明確化



9) 個人情報保護上の問題発生の有無

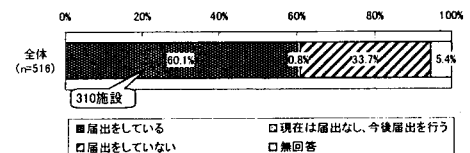
図表 80 個人情報保護上の問題発生の有無



①ハイリスク分岐管理加算について

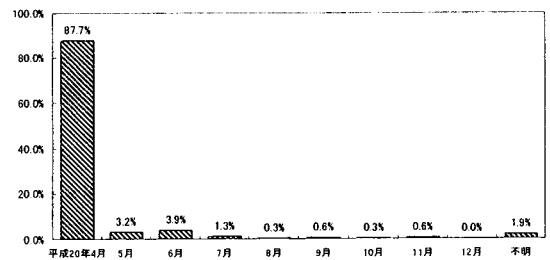
1) ハイリスク分岐管理加算の届出状況

図表 81 ハイリスク分岐管理加算の届出状況



2) ハイリスク分岐管理加算の届出が受理された時期

図表 82 ハイリスク分岐管理加算の届出が受理された時期 (n=310)



3) 分娩件数

図表 83 分娩件数 (n=305)

		平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
平成19年	8月	52.9	44.6	615.0	0.0	45.0
	9月	51.0	40.2	517.0	0.0	44.0
	10月	52.8	44.3	618.0	0.0	45.0
平成20年	8月	52.6	44.0	631.0	0.0	46.0
	9月	53.9	44.3	615.0	0.0	48.0
	10月	53.6	46.0	646.0	0.0	46.0

(注) 分娩件数について欠損値のない305件を対象に集計を行った。

4) ハイリスク分娩管理加算算定回数

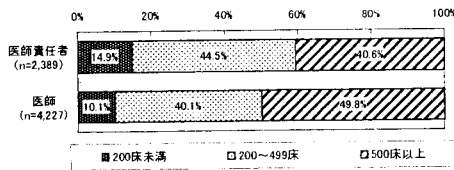
図表 84 ハイリスク分娩管理加算算定回数 (n=269)

		平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
平成19年	8月	10.2	14.9	119.0	0.0	5.0
	9月	10.3	14.7	93.0	0.0	4.0
	10月	11.2	16.0	98.0	0.0	6.0
平成20年	8月	20.4	23.1	163.0	0.0	13.0
	9月	20.8	26.5	253.0	0.0	15.0
	10月	21.3	26.8	231.0	0.0	15.0

(注) 分娩件数について欠損値のない269件を対象に集計を行った。

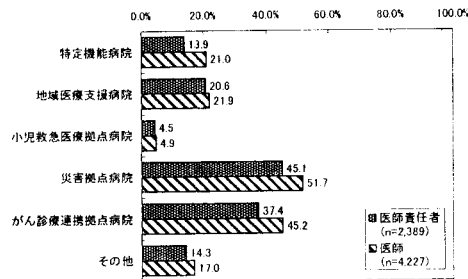
2) 許可病床数

図表 86 許可病床数による病床規模



3) 病院種別

図表 87 病院種別 (複数回答)



(3) 医師責任者調査・医師調査の結果概要

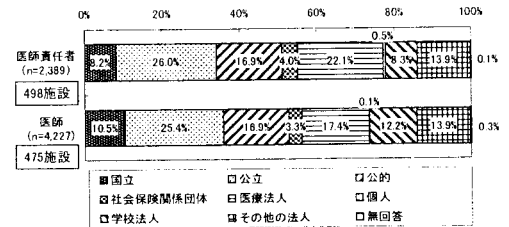
【調査対象等】

調査対象：「施設調査」の対象病院に1年以上勤務している診療科責任者及びその他の医師。1施設につき医師責任者最大8名(各診療科につき1名×最大8診療科)、医師最大24名(各診療科につき3名×最大8診療科)。
 回答数：医師責任者票 2,389件
 医師票 4,227件

① 医師が勤務する施設の属性

1) 開設主体

図表 85 開設主体

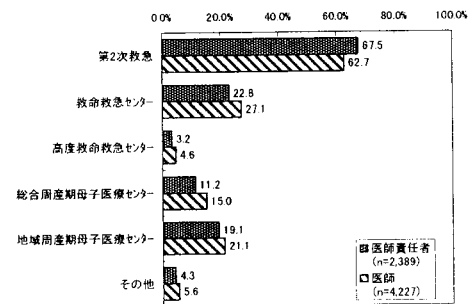


※参考：開設主体の内訳

国立	厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康福祉機構、その他(国)
公立	都道府県、市町村、地方独立行政法人
公的	日本赤十字社、済生会、北海道社会事業協会、全国厚生農業協同組合連合会、国民健康保険団体連合会
社会保険関係団体	全国社会保険協会連合会、厚生年金事業振興団、船員保険会、健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合
その他の法人	公益法人、社会福祉法人、医療生協、会社、その他の法人

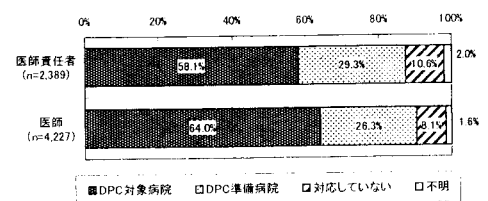
4) 救急医療体制

図表 88 救急医療体制 (複数回答)



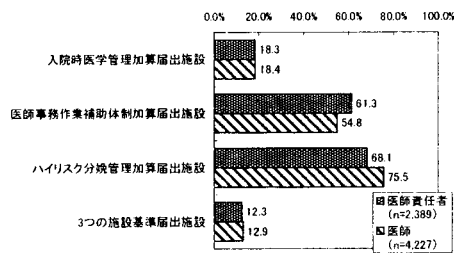
5) DPC対応の状況

図表 89 DPC対応の状況



6) 施設基準届出

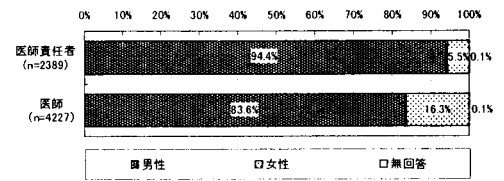
図表 90 施設基準届出状況 (複数回答)



②医師の基本属性

1) 医師の性別

図表 91 医師の性別



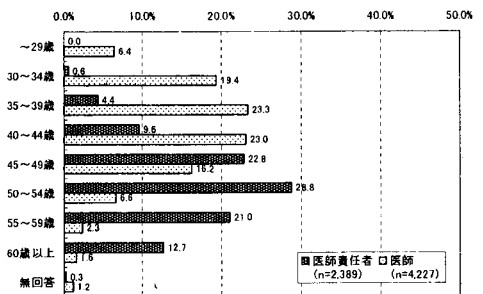
2) 医師の年齢

図表 92 医師の年齢

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
医師責任者 (歳)	51.6	7.0	87.0	32.0	52.0
医師 (歳)	40.1	7.8	81.0	25.0	40.0

(注) 医師責任者 n=2,383、医師 n=4,178

図表 93 医師の年齢



3) 医師としての経験年数

図表 94 医師としての経験年数

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
医師責任者 (年)	26.1	7.0	60.0	2.0	25.8
医師 (年)	14.4	7.4	50.0	1.0	14.0

(注) 医師責任者 n=2,376、医師 n=4,098

4) 調査対象病院での勤続年数

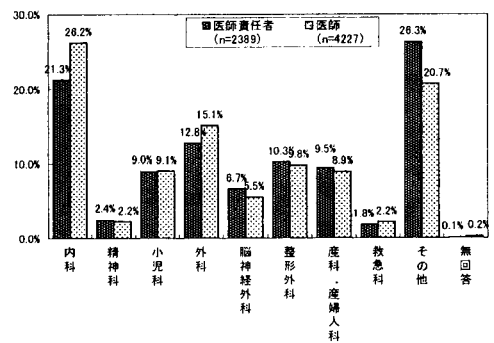
図表 95 調査対象病院での勤続年数

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
医師責任者 (年)	11.4	8.2	70.7	1.0	9.8
医師 (年)	5.5	4.9	47.5	1.0	3.8

(注) 医師責任者 n=2,389、医師 n=4,227

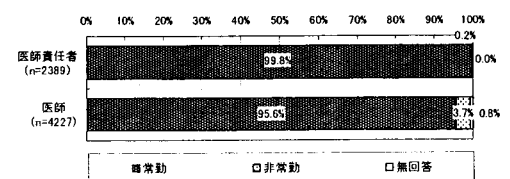
5) 医師の主たる担当診療科

図表 96 医師の主たる担当診療科



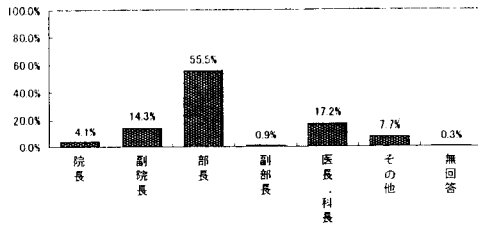
6) 勤務形態

図表 97 勤務形態



7) 医師責任者の役職等

図表 98 医師責任者の役職 (n=2,389)



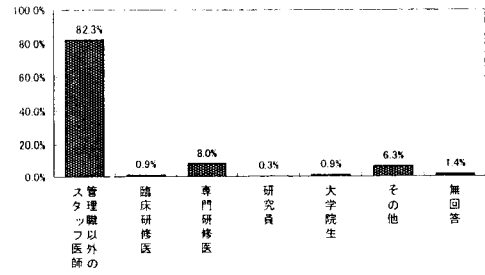
図表 99 医師責任者1人が管理する医師の人数

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
男性医師 (人)	7.2	9.9	120.0	0.0	4.0
女性医師 (人)	2.3	3.8	64.0	0.0	1.0

(注) 男性医師人数についての有効回答数は n=2,244、女性医師人数についての有効回答数は n=1,723 であった。

8) 医師の役職等

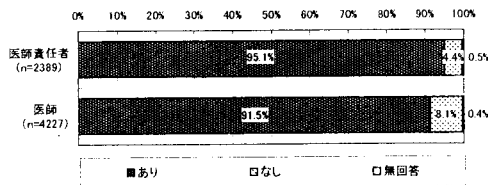
図表 100 医師の役職 (n=4,227)



③医師の勤務実態等

1) 外来診療担当の有無

図表 101 外来診療担当の有無



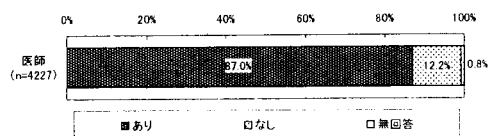
図表 102 医師1人あたり1日の平均外来診療患者数

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
医師責任者 (人)	32.6	17.2	180.0	0.5	30.0
医師 (人)	28.0	14.9	139.0	0.5	25.0

(注) 医師責任者 n=2,170、医師 n=3,683

2) 入院診療における担当患者の有無 (医師票のみ)

図表 103 入院診療における担当患者の有無



図表 104 医師1人あたりの担当入院患者数 (平成20年10月末現在、n=3,524)

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
医師 (人)	10.9	10.4	320.0	0.5	10.0

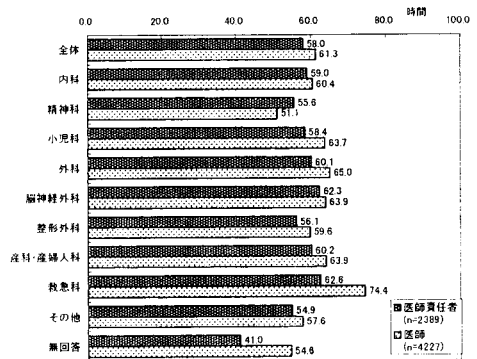
3) 直近1週間の実勤務時間

図表 105 直近1週間の実勤務時間

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
医師責任者 (時間)	38.0	14.9	120.0	0.0	57.6
医師 (時間)	61.3	18.3	128.0	0.3	60.0

(注) 医師責任者 n=2,278、医師 n=3,963

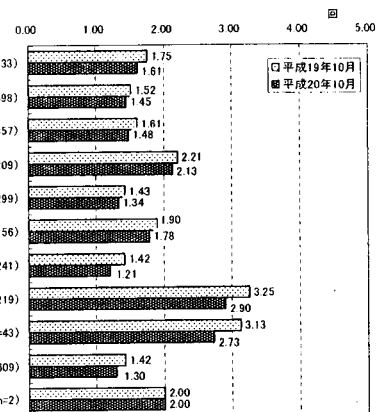
図表 106 診療科別 直近1週間の実勤務時間 (平均)



図表 107 1 か月あたり当直回数 (医師責任者)

(単位:回)

		平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
全体	平成19年10月	1.75	2.20	18.00	0.00	1.00
	平成20年10月	1.61	2.15	18.00	0.00	1.00
内科	平成19年10月	1.52	1.71	10.00	0.00	1.00
	平成20年10月	1.45	1.73	10.00	0.00	1.00
精神科	平成19年10月	1.61	2.50	12.00	0.00	1.00
	平成20年10月	1.48	2.50	13.00	0.00	0.50
小児科	平成19年10月	2.21	2.42	10.00	0.00	2.00
	平成20年10月	2.13	2.48	12.00	0.00	1.00
外科	平成19年10月	1.43	1.66	10.00	0.00	1.00
	平成20年10月	1.34	1.63	10.00	0.00	1.00
脳神経外科	平成19年10月	1.90	1.95	9.00	0.00	2.00
	平成20年10月	1.78	1.88	9.00	0.00	1.00
整形外科	平成19年10月	1.42	1.73	12.00	0.00	1.00
	平成20年10月	1.21	1.70	13.00	0.00	1.00
産科・産婦人科	平成19年10月	3.25	3.44	13.00	0.00	2.00
	平成20年10月	2.90	3.21	13.00	0.00	2.00
救急科	平成19年10月	3.13	2.98	10.00	0.00	2.00
	平成20年10月	2.73	2.95	10.00	0.00	2.00
その他	平成19年10月	1.42	1.97	18.00	0.00	1.00
	平成20年10月	1.30	1.99	18.00	0.00	0.00
診療科不明	平成19年10月	2.00	2.83	4.00	0.00	4.00
	平成20年10月	2.00	2.83	4.00	0.00	4.00



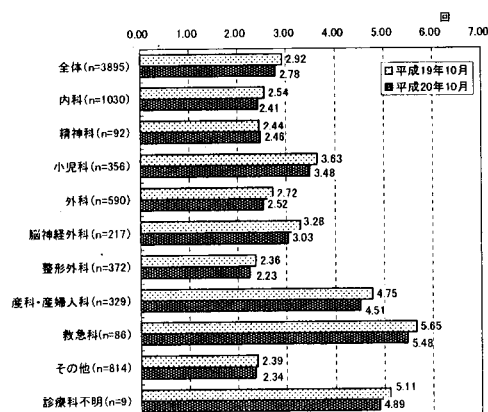
(注) 平成19年10月及び平成20年10月ともに欠損値のないデータを対象に集計を行った。

図表 109 1 か月あたり当直回数 (医師)

(単位:回)

		平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
全体	平成19年10月	2.92	2.32	18.00	0.00	3.00
	平成20年10月	2.78	2.24	15.00	0.00	2.00
内科	平成19年10月	2.54	1.69	10.00	0.00	2.00
	平成20年10月	2.41	1.63	10.00	0.00	2.00
精神科	平成19年10月	2.44	2.14	10.00	0.00	2.00
	平成20年10月	2.46	2.41	12.00	0.00	2.00
小児科	平成19年10月	3.63	2.36	11.00	0.00	4.00
	平成20年10月	3.48	2.39	11.00	0.00	3.00
外科	平成19年10月	2.72	1.81	12.00	0.00	2.00
	平成20年10月	2.52	1.77	12.00	0.00	2.00
脳神経外科	平成19年10月	3.28	2.47	18.00	0.00	3.00
	平成20年10月	3.03	2.07	10.00	0.00	3.00
整形外科	平成19年10月	2.36	1.72	15.00	0.00	2.00
	平成20年10月	2.23	1.60	8.00	0.00	2.00
産科・産婦人科	平成19年10月	4.75	3.40	15.00	0.00	5.00
	平成20年10月	4.51	3.26	15.00	0.00	4.00
救急科	平成19年10月	5.65	2.73	13.00	0.00	6.00
	平成20年10月	5.48	2.77	13.00	0.00	6.00
その他	平成19年10月	2.39	2.28	15.00	0.00	2.00
	平成20年10月	2.34	2.22	13.00	0.00	2.00
診療科不明	平成19年10月	5.11	3.89	10.00	0.00	4.00
	平成20年10月	4.89	4.01	10.00	0.00	4.00

図表 110 1 か月あたり平均当直回数 (医師)



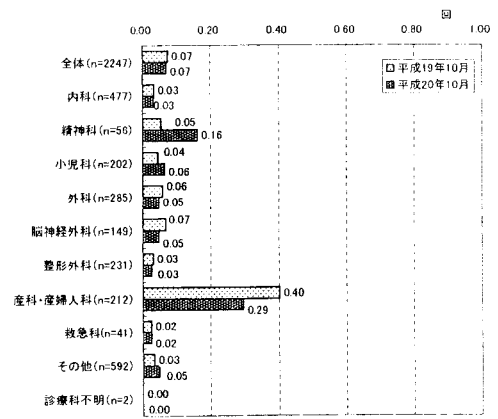
(注) 平成19年10月及び平成20年10月ともに欠損値のないデータを対象に集計を行った。

図表 111 1か月あたり連続当直回数 (医師責任者)

(単位:回)

		平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
		平成19年10月				
全体	平成20年10月					
内科	平成19年10月	0.03	0.20	2.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.03	0.19	2.00	0.00	0.00
精神科	平成19年10月	0.05	0.30	2.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.16	0.85	6.00	0.00	0.00
小児科	平成19年10月	0.04	0.44	6.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.06	0.47	5.00	0.00	0.00
外科	平成19年10月	0.06	0.28	2.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.05	0.25	2.00	0.00	0.00
脳神経外科	平成19年10月	0.07	0.34	3.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.05	0.24	2.00	0.00	0.00
整形外科	平成19年10月	0.03	0.20	2.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.03	0.23	3.00	0.00	0.00
産科・産婦人科	平成19年10月	0.40	1.40	15.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.29	0.96	10.00	0.00	0.00
救急科	平成19年10月	0.02	0.16	1.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.02	0.16	1.00	0.00	0.00
その他	平成19年10月	0.03	0.23	3.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.05	0.33	4.00	0.00	0.00
診療科不明	平成19年10月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

図表 112 1か月あたり連続当直回数の平均 (医師責任者)



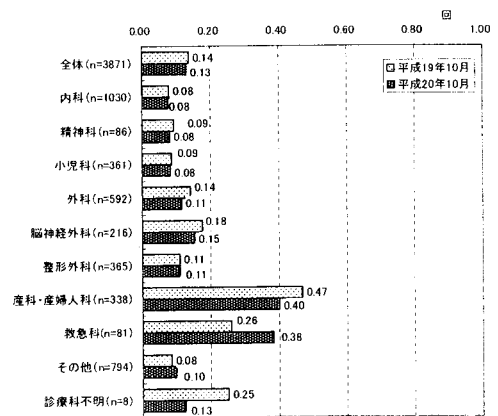
(注) 平成19年10月及び平成20年10月ともに欠損値のないデータを対象に集計を行った。

図表 113 1か月あたり連続当直回数 (医師)

(単位:回)

		平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
		平成19年10月				
全体	平成20年10月					
内科	平成19年10月	0.08	0.41	6.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.08	0.37	4.00	0.00	0.00
精神科	平成19年10月	0.09	0.36	2.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.08	0.38	3.00	0.00	0.00
小児科	平成19年10月	0.09	0.35	3.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.08	0.36	3.00	0.00	0.00
外科	平成19年10月	0.14	0.58	6.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.11	0.45	5.00	0.00	0.00
脳神経外科	平成19年10月	0.18	0.67	6.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.15	0.51	3.00	0.00	0.00
整形外科	平成19年10月	0.11	0.52	6.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.11	0.45	4.00	0.00	0.00
産科・産婦人科	平成19年10月	0.47	1.22	15.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.40	0.87	5.00	0.00	0.00
救急科	平成19年10月	0.26	0.67	3.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.38	1.02	5.00	0.00	0.00
その他	平成19年10月	0.08	0.50	8.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.10	0.59	10.00	0.00	0.00
診療科不明	平成19年10月	0.25	0.71	2.00	0.00	0.00
	平成20年10月	0.13	0.35	1.00	0.00	0.00

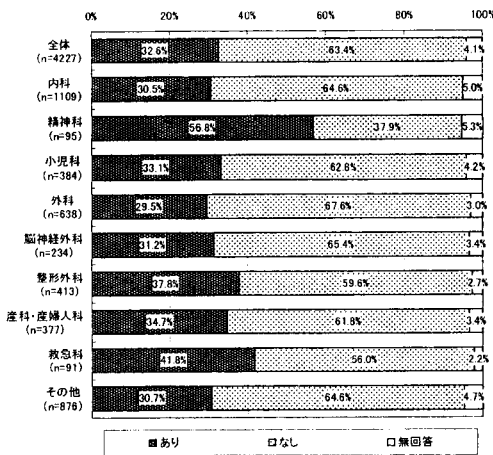
図表 114 1か月あたり連続当直回数の平均 (医師)



(注) 平成19年10月及び平成20年10月ともに欠損値のないデータを対象に集計を行った。

5) 所属病院以外での勤務の有無 (医師のみ)

図表 115 所属病院以外での勤務の有無



6) アルバイトの状況 (医師のみ)

図表 116 アルバイトの状況

項目	年	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
1 か月あたりの勤務日数 (日)	19年10月	2.39	2.96	18.00	0.00	1.00
	20年10月	2.48	2.99	18.00	0.00	1.00
1 か月の当直回数 (回)	19年10月	0.74	1.74	15.00	0.00	0.00
	20年10月	0.76	1.77	15.00	0.00	0.00
上記のうち連続当直回数 (回)	19年10月	0.11	0.50	7.00	0.00	0.00
	20年10月	0.11	0.49	8.00	0.00	0.00
1 週間の勤務時間 (時間)	19年10月	8.2	14.5	113.0	0.0	3.0
	20年10月	8.5	14.3	98.0	0.0	4.0

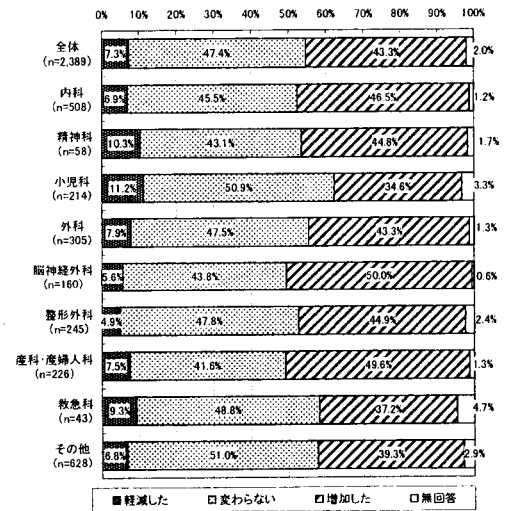
(注) 各項目について欠損のないデータを対象に集計した。「1 か月あたりの勤務日数」は n=2645、「1 か月あたり当直回数」は n=2612、「上記のうち連続当直回数」は n=2595、「1 週間の勤務時間」は n=2557。

④各診療科における業務負担の変化 (平成 20 年 10 月末現在)

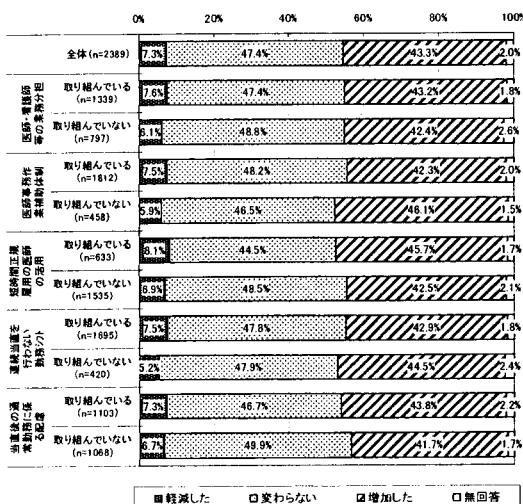
医師責任者に自らが管理する診療科の状況として回答していただいた項目

1) 各診療科における入院診療に係る業務負担の変化

図表 117 各診療科における入院診療に係る業務負担の変化 (医師責任者) 1年前と比較して

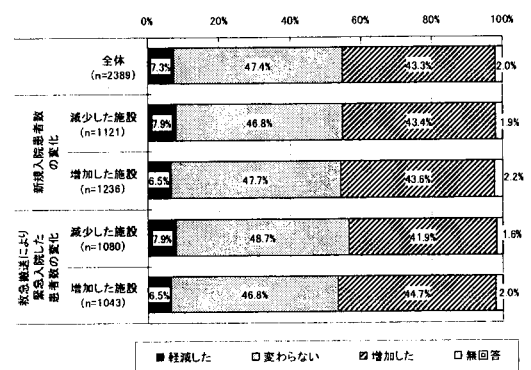


図表 118 各診療科における入院診療に係る業務負担の変化 (医師責任者) 1年前と比較して (施設における各勤務員負担軽減策の取組み状況別)



(注) 「取り組んでいない」施設とは、「計画にあるが取り組んでいない」、「計画にない」と回答した施設。

図表 119 各診療科における入院診療に係る業務負担の変化 (医師責任者) 1年前と比較して (入院患者数等の変化別)



(注) 「減少した施設」「増加した施設」とは、平成 19 年 10 月と比較して平成 20 年 10 月の患者数がそれぞれ減少した、増加した施設。

図表 120 各診療科における入院診療に係る業務負担が増加した理由（医師責任者）
1年前と比較して（自由記述形式）

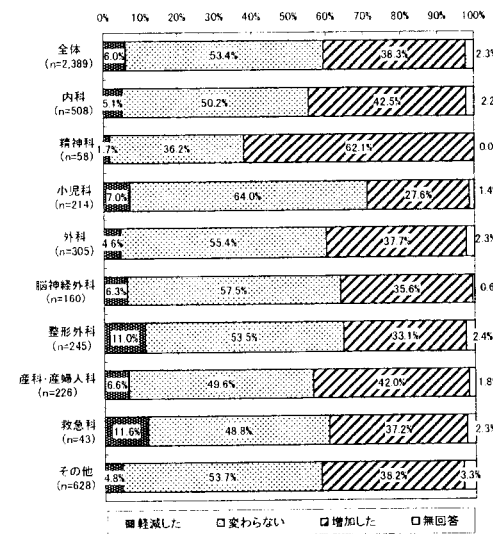
- ・入院患者数の増加
 - ・医師数（非常勤・研修医含む）の減少、能力不足
 - ・手術・分娩回数の増加
 - ・事務作業の増加
 - ・重症患者の増加
 - ・非開外診療、救急診療の増加
 - ・電子化による煩雑化
 - ・高齢患者の増加
 - ・スタッフ不足
- ／等

図表 121 各診療科における入院診療に係る業務負担が軽減した理由（医師責任者）
1年前と比較して（自由記述形式）

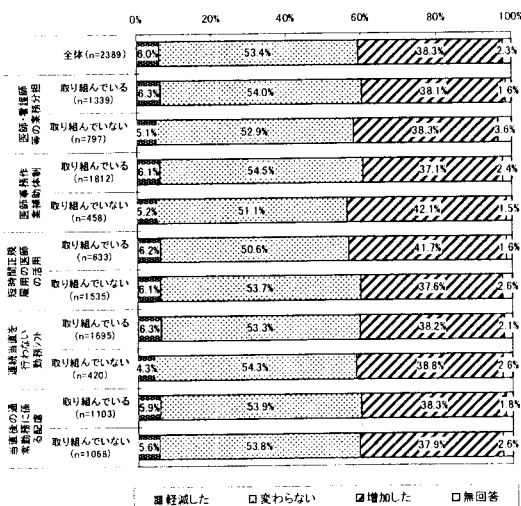
- ・医師（非常勤・研修医を含む）の増員
 - ・入院の縮小・廃止
 - ・手術数の減少
 - ・スタッフの増員
 - ・チーム医療の実施
 - ・電子化による業務軽減
- ／等

2) 各診療科における外来診療に係る業務負担の変化

図表 122 各診療科における外来診療に係る業務負担の変化（医師責任者）
1年前と比較して

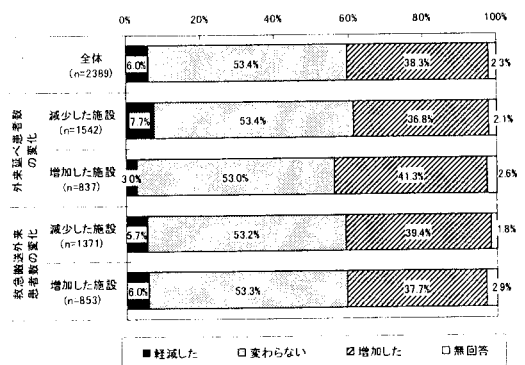


図表 123 各診療科における外来診療に係る業務負担の変化（医師責任者）
1年前と比較して（施設における各勤務員負担軽減策の取組み状況別）



(注) 「取り組んでいない」施設とは、「計画にあるが取り組んでいない」、「計画にない」と回答した施設。

図表 124 各診療科における外来診療に係る業務負担の変化（医師責任者）
1年前と比較して（外来患者数等の変化別）



(注) 「減少した施設」「増加した施設」とは、平成 19 年 10 月と比較して平成 20 年 10 月の患者数がそれぞれ減少した、増加した施設。

図表 125 各診療科における外来診療に係る業務負担が増加した理由 (医師責任者)
1年前と比較して (自由記述形式、主なもの)

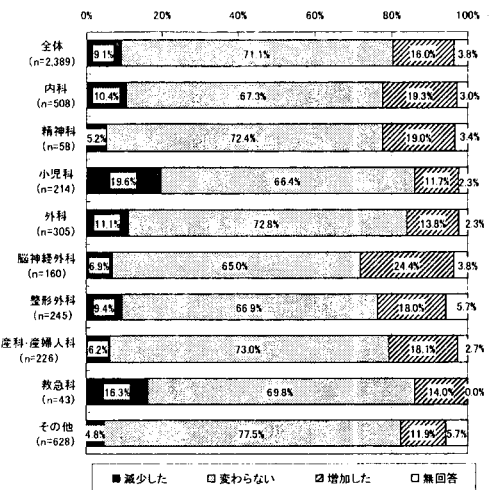
- ・患者数の増加
- ・医師数 (非常勤・研修医含む) の減少、能力不足
- ・電子化による煩雑化
- ・事務作業の増加
- ・患者への説明に要する時間の増加
- ・外来診療内容の広範化・煩雑化
- ・外来担当回数 (日数・時間) の増加
- ・近隣の病院・診療所の閉鎖・縮小等
- ・検査件数の増加
- ・重症患者の増加
- ・時間外診療、救急診療の増加
- ・患者からの要求の増加・煩雑化
- ・スタッフ不足

図表 126 各診療科における外来診療に係る業務負担が軽減した理由 (医師責任者)
1年前と比較して (自由記述形式)

- ・メディカルクラーク等の配置による事務作業の軽減
- ・救急診療の制限・縮小
- ・医師 (非常勤・研修医を含む) の増員
- ・休診日の確保、診療時間の短縮
- ・患者数の減少
- ・投薬通院の減少
- ・電子化による業務軽減
- ・予約制・紹介制の導入

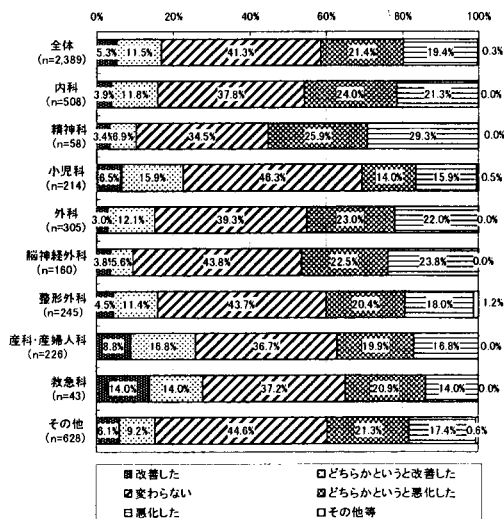
3) 各診療科における夜間・早朝の軽症救急患者数の変化

図表 127 各診療科における夜間・早朝の軽症救急患者数の変化 (医師責任者)
平成 20 年 4 月以降

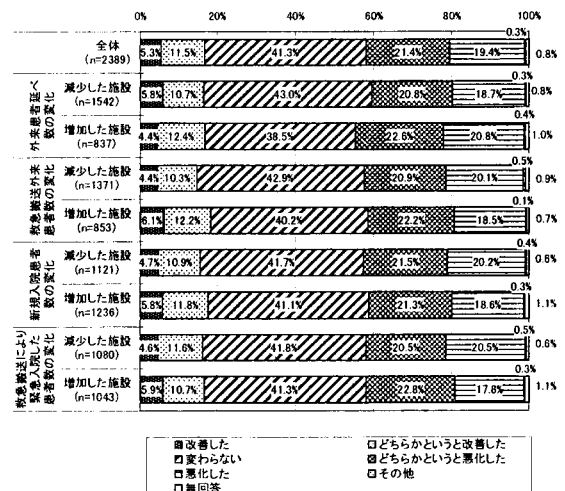


4) 各診療科における医師の勤務状況の変化

図表 128 各診療科における医師の勤務状況の変化 (医師責任者)
1年前と比較して



図表 129 各診療科における医師の勤務状況の変化 (医師責任者)
1年前と比較して (患者数の変化別)



(注) 「減少した施設」「増加した施設」とは、平成 19 年 10 月と比較して平成 20 年 10 月の患者数がそれぞれ減少した、増加した施設。